

『Atom』(あとむ)

『Atom』は「architecture=建築」と「tomorrow=明日・未来」を組み合わせた造語です。協会が発足した2003年は、あのアトム誕生年。本誌も、アトムにあやかり時代を超えて愛され、活用される広報誌であり続けたいとの願いをこめて、このネーミングといたしました。

アップデートで越えろ、 建築の壁！

一般社団法人 山形県建築協会 会長

市村 清勝

建築協会は、建築業者としての情報発信や意見を述べる受け皿として、また業界内の情報交換の場として発足した県内唯一の建築業者の会であります。

私が2013年に三代目会長として就任して以来、早いもので12年の歳月が経ちました。「会長としての職務を果たせていたのか」と自問する日もありますが、今日まで支えていただいた会員並びに賛助会員の皆様には、心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ建築業界も2025年度を迎えました。2024年4月より施行された「働き方改革」は、社会全体に大きな影響を与えました。中でも建築業界は、長時間労働の是正や有給・育児休暇の取得促進といった点で一定の進歩が見られる一方、これまでの働き方に大きな転換を迫られています。残業が制限されたことによる収入減、厳しさを増す工期遵守、人手不足の加速など、課題は山積しています。しかし私は、建築業界をより魅力的で持続可能な産業へと変える第一歩であると、前向きに捉えています。

さらに2025年からは、次の2つの制度改革が待ったなしで始まります。

一つ目は「4号特例の見直し」です。これまで特定の小規模建築物に対しては省略されていた構造審査が、

今後は構造計算の義務化により、設計・施工の複雑化、審査期間の長期化が見込まれます。これまで以上に、余裕ある工期設定と予算確保が求められます。

二つ目は「省エネ基準適合の義務化」です。2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、高性能な断熱材や省エネ設備の導入が必須となり、更なる建築コストの上昇は避けられません。その結果、住宅ローンの審査が通らず着工できない案件の増加や、新築着工件数の減少が懸念されています。

それ以外にも人手不足や資材の高騰などによる予算との乖離など、建築業界は多くの重大な問題を抱えています。今まさに社会構造の変化と制度改革という「大きな壁」に直面しています。しかし、私たちはこれらの環境を冷静に見極め、より持続可能で魅力ある産業へとアップデートしこの壁を乗り越えていけるものと信じています。

今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



施工・調査委員会 令和6年11月12日～13日 参加者16名

岩手の建物視察研修



今回の視察研修で訪れたのは、本州一の森林面積を誇り、東日本大震災で多大な被害を受けた地域でもある岩手県です。震災後13年を経た岩手県の内陸から三陸を視察してきました。初日に向かったのは「花巻おもちゃ美術館」です。1973年開業の百貨店マルカンビルの中にある体験型屋内木育施設で、0歳から100歳まで楽しめるというキャッチフレーズを体現したような施設でした。館内には大人気の食堂があり、創業からの味や内装を残したノルタルジックな雰囲気です。名物の10段ソフトクリームに挑戦した視察メンバーは少年のような顔で頬張っていました。一度閉館した施設が人気の観光施設として、地域の宝として復活した貴重な成功例だと感じました。

その後、河童で有名な遠野市に向かい、建築家・安藤忠雄が「東北復興のシンボルは子どもたちの未来である」と提唱し、町に寄贈した「こども本の森遠野」を視察しました。築120年を超える旧呉服店を解体した際に出た柱や梁などを利活用した建物で、随所に懐かしさと斬新なアイデアが融合した居心地のいい図書館でした。遠野の観光名所「遠野伝承園」に立ち寄り、1日目は終了です。

2日目は、視察の目玉となる「住田町役場」と「大船渡消防署住田分署」を訪ねました。住田町役場は、木造2階建て、独特のレンズ型トラス梁が特徴的な構造です。町内産



「こども本の森遠野」は遠野市中央通りの「旧三田屋」跡地に建てられた。壁一面に多ジャンルの本が13,000冊以上所蔵されている。



の杉材や唐松材を大量に使うだけでなく、地元の気仙大工が多く施工に参加したそうです。隣接する大船渡消防署住田分署は、大口径の柱と梁の接合部に金物を一切使わず、伝統建築由来の貫を使っています。両施設とも岩手県の森林資源の豊かさを象徴する建築でした。

三陸方面から帰路に向かう途中、復興のシンボル・一本松のある陸前高田で海の幸を堪能した後は東日本大震災津波伝承館を視察。最後に道の駅で両手一杯にお土産を購入し充実の2日間でした。参加者の皆様にはお忙しい中、参加いただきありがとうございました。

施工・調査研究委員会

令和6年度委員長 (株)高木 佐藤隆裕



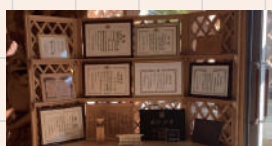
「林業日本一の町」を目指す住田町は人口6,000人ほど。「木の町」を象徴する庁舎



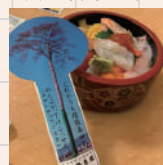
住田町役場のホールにて



住田分署の躯体は、県産の杉の柱と唐松の梁の貫式ラーメン構造



住田町役場はBCS賞、木材活用コンクール最優秀賞、公共建築賞など数々を受賞



三陸の海の幸に舌鼓



建築家・内藤廣が手がけた伝承館が建つ道の駅高田松原が旅の締めくくり

親善ゴルフコンペ及び芋煮会終了報告



恒例となりました一般社団法人山形県建築協会ゴルフコンペが去る令和6年10月18日(金)に「山形ゴルフ倶楽部」で開催されました。

今年も去年と同様天候に恵まれ、ベストコンディションでの開催となりました。

会員10名、賛助会員17名、総勢27名でのラウンドとなりました。日頃の鍛錬の成果を十分に発揮できた人、真の力を発揮できなかった人などさまざまだっ

たと思いますが、全員がのびのびとプレーを楽しんでいただけたのではないのでしょうか。

また、同日の18時30分よりメトロポリタン山形で「芋煮会及び表彰式」を開催させていただきました。芋煮会には会員25名、賛助会員27名、総勢52名もの皆様にご参加いただき、美味しい料理を食べながら、参加者全員が有意義な時間を過ごさせていただきました。

そして、最後に表彰式を行い、優勝者へカップを授与し中締めとなりました。

ご参加いただいた皆様、本当に有難うございました。来年も皆様のご参加をお待ちしております。

結果

優勝:株式会社千歳工務店 菊地康倫
第二位:有限会社丸与建設 堀 健一
第三位:東北電化工業株式会社 佐々木博之

企画情報委員会

令和6年度委員長 (株)市村工務店 原田 司

:::会員名簿

相田建設株式会社
愛和建設株式会社
石川建設産業株式会社
株式会社市村工務店
株式会社井上工務店

荻野建設株式会社
小野建設株式会社
狩野工務店
株式会社櫻井建設
有限会社笹原建業
株式会社佐藤工務
株式会社シェルター

株式会社高木
株式会社たくみ
株式会社千歳建設
株式会社千歳工務店
株式会社沼澤工務店
株式会社藤建設
布施建設株式会社

本間建設株式会社
株式会社丸健
丸七建設株式会社
丸ト建設株式会社
有限会社丸与建設

:::賛助会員

株式会社アールテック
株式会社アジアスター
株式会社アビーズ
株式会社アベ硝建
アユミ産業株式会社
株式会社IKEDA
e-Trust有限会社
株式会社ヴェルテクノ
栄進リース工業有限会社
SBC株式会社
株式会社エスユーエス
遠藤設備建設株式会社

株式会社カナル
株式会社北日本ハウジング
共立株式会社
株式会社グリーン・ワーク・コーポレーション
黒澤建設工業株式会社
黒澤鐵筋有限会社
株式会社KOEI
株式会社巧拓
近藤工業株式会社
株式会社桜塗装
鹿間株式会社
株式会社城西電工
株式会社タカハシ電工
株式会社竹原屋本店

株式会社多利加
有限会社ディーハウス
トーエイ工業株式会社
東栄コンクリート工業株式会社
株式会社東照電気
株式会社東北仮設サービス
東北電化工業株式会社
株式会社ナガセ
株式会社西村工場
株式会社ホシカワ
株式会社マルシゲ
株式会社三浦板金製作所
株式会社ムラヤマ
株式会社山形企業

山形ニッタン株式会社
山形パナソニック株式会社
株式会社山形ビルサービス
山形三菱電機機器販売株式会社
株式会社ヤマケン
山建工業株式会社
山建設備株式会社
株式会社ヤマコン
山新建装株式会社
株式会社ユアテック山形支社
株式会社レリアンス
我妻建材工業株式会社
有限会社ワタナベ金属工業

令和6年度 事業報告



1 総会・理事会・委員会・各種事業

6. 4.18	令和5年度 収支決算監事監査	(高度技術研究開発センター)
	令和5年度 第6回理事会	同 上
5.16	合同委員会	(山形市「三枅」)
5.30	令和6年度 第22回定時総会	(ホテルメトロポリタン山形)
8. 1	令和6年度 第1回理事会	(協同の杜JA研修所)
10.18	令和6年度 会員親睦ゴルフコンペ	(山形ゴルフ倶楽部)
	令和6年度 会員懇親会(芋煮会)	(ホテルメトロポリタン山形)
11.12 ~13	岩手・三陸の建物視察研修(参加16名)	(岩手県)
12. 5	合同委員会	(山形市「三枅」)
7. 3.26	令和6年度 第2回理事会	(高度技術研究開発センター)
3.31	会報「アトムvol.25」発行	

2 全国中小建設業協会関係

6. 5.16	令和6年度 全中建第1回通常理事会	(市村会長) (東京都)
6.19	令和6年度 全中建第2回通常理事会・定時総会	(市村会長) 同 上
	・会長表彰(建設業振興功労) 小野 和行 氏	
9.13	令和6年度 全中建第3回通常理事会	(市村会長) 同 上
12. 6	令和6年度 全国ブロック別意見交換会	(市村会長) (ホテルモントレ仙台)
7. 1.17	令和6年度 全中建第4回通常理事会	(市村会長) (東京都)
3.14	令和6年度 全中建第5回通常理事会	(市村会長) 同 上

3 一般事業

6. 5.14	山形県空調衛生工業協会定時社員総会	(小野副会長)	(ホテルメトロポリタン山形)
5.15	山形県鉄構工業組合通常総会	(市村会長)	(パレスグランデール)
5.17	国土交通省東北地方整備局営繕部との意見交換会 (市村会長・千歳副会長ほか)		(あこや会館)
5.29	山形県建築士事務所協会定時総会	(市村会長)	(ホテルメトロポリタン山形)
6. 5	カーボンニュートラルやまがた県民運動推進大会	(事務局長)	(ホテルメトロポリタン山形)
6. 7	山形県建築士会通常総会	(市村会長)	(パレスグランデール)
6.10	山形市産材利用拡大連携会議	(事務局長)	(山形市役所)
6.17	山形県住宅・建築物地震対策推進協議会検討会	(事務局長)	Web開催
6.28	山形県住宅・建築物地震対策推進協議会総会	(事務局長)	(村山総合支庁)
7. 1	山形県林工連携コンソーシアム運営委員会		書面決議
7.10	建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰 相田 晃輔 氏		
7.18	山形県林工連携コンソーシアム総会・研修会	(事務局長)	(パレスグランデール)
7.26	山形県管工事業協同組合連合会通常総会	(小野副会長)	(ホテルメトロポリタン山形)
9.27	山形県省エネ木造住宅推進協議会	(市村会長)	(山形県自治会館)
10.15	やまがた森林ノミクス県民会議	(市村会長)	(山形県庁)
10.21	山形市との入札制度等の改正に関する意見交換会 (市村会長・千歳副会長・小野副会長)		(山形市役所)
11. 8	防衛省の建設工事に関する説明会	(事務局長)	(山形県建設会館)
7. 1.15	山形県空調衛生工事業協会新年賀詞交換会	(市村会長)	ホテルメトロポリタン山形)

相田建設株式会社

〒992-0017
山形県米沢市桜木町2-48
TEL.0238-23-6510
FAX.0238-23-6538
<https://aiken-works.com>

代表取締役 相田晃輔
創業 昭和34年2月2日
資本金 1億円
事業内容 総合建設業、宅地建物取引業、生損保代理店業



弊社は昭和34年2月の創業以来、山形県米沢市を中心として置賜地域全域で建設業とりわけ建築業を主に、地域の皆様の暮らしやお仕事の環境整備、公共事業としての社会資本整備等のお手伝いをさせていただいて参りました。

現在では、家づくりを含む建築業の他に土木工事業、不動産業、保険代理店業も行い、ショールームなども設け、異業種の方々とのコラボレーションなどを通じ、少しでも幅広く地域の皆様のお役に立てることを旨として活動させていただいております。

私達は、この地に生まれ育って生きてきたという事実、そして今後も当地が栄えて欲しいという想

い、願いがあります。従って建設業であるなにかかわらず、地域活性化に資すること、当地に暮らす皆様のお役に立てることを常に考え求め続け行動し続けて参ります。

しかしながら、何事も単独では力も限られておりますので、当協会関係各位及び業界の皆様と共に地域を盛り上げて参たいと考えておりますので、今後共ご指導ご協力を宜しくお願い申し上げます。



K様邸(外観)



S様邸(内部)



S歯科医院様(外観)



米沢市医師会館(外観)



道の駅米沢(外観)

愛和建设株式会社

〒990-0821
山形市北町三丁目9番15号
TEL.023-664-0068
FAX.023-664-0018
<https://www.aiwakk.co.jp>

代表者 横山隆太
従業員 72名
創業 昭和19年4月17日



あいをずっと。
あいは、ずっと。

創業から約80年、人、街、暮らし、そして地球にやさしい会社でありたいと邁進してまいりました。総合建築業として今まで培ってきた技術とどんな建築物にも対応できるノウハウで「低価格」「短工期」「高品質」なシステム建築の設計から生産・施工まで当社工場で一貫体制で行っています。

だからこそ、お客様に高品質で安定した建物を提供しています。

そして、鉄骨造の建物の他にもグループ会社には住宅会社の(株)力ネックスや家具製造会社の(株)Y.D.Kがあります。設計から建築、家具や什器のご提案なんでも可能です。グループ会社全体でお客様の想いに寄り添ったご提案をさせていただきます。



本社



シマカラ展示場



オリジナル家具ブランド「neighbor」



わたしたち、アイワグループはSDGsの取り組みとして環境や人にやさしい経営をめざしています。これまでも、これからも。あいを、ずっと。あいは、ずっと。



総務委員会

- ①総会・理事会の開催
- ②合同委員会の開催
- ③表彰に関する業務
- ④広報誌「アトム」の発行・ホームページの運営
- ⑤建築協会のPR活動
- ⑥正会員・賛助会員の募集活動
- ⑦その他委員会への協力

企画情報委員会

- ①会員親睦事業の実施
- ②会員懇親会の開催
- ③関係法令の周知徹底・適正価格受注の推進
- ④その他企画情報に関する業務

施工・調査研究委員会

- ①視察研修・安全パトロールの実施
- ②各種研修会の開催・安全教育の実施
- ③全中建東北ブロック意見交換会の開催
- ④行政との懇談会の実施
- ⑤被災建築物応急危険度判定に関する業務
- ⑥行政の建築業に対する政策の調査研究
- ⑦賛助会員に関する業務
- ⑧賛助会員に関する業務

令和5・6年度 一般社団法人山形県建築協会 役員名簿

役員名	氏 名	会 社 名
会 長	市 村 清 勝	株式会社 市村工務店
副 会 長	小 野 和 行	小野建設 株式会社
	千 歳 毅	株式会社 千歳建設
理 事	横 山 隆 太	愛和建设 株式会社
	井 上 孝 一	株式会社 井上工務店
	荻 野 武 好	荻野建設 株式会社
	佐 藤 友 和	株式会社 佐藤工務
	高 橋 恒 之	株式会社 高木
	池 野 和 夫	株式会社 たくみ
	菊 地 康 倫	株式会社 千歳工務店
	齋 藤 政 彦	株式会社 藤建設
	東海林 松 男	丸七建設 株式会社
監 事	村 上 栄 一	丸ト建設 株式会社
	相 田 晃 輔	相田建設 株式会社
	本 間 伸 一	本間建設 株式会社

令和5・6年度 一般社団法人山形県建築協会 委員会名簿

委 員 会 名	氏 名	会 社 名
総務委員会	担当役員	千 歳 毅 株式会社 千歳建設
	委 員 長	千 歳 望 株式会社 千歳建設
	副委員長	東海林 昭 宏 丸七建設 株式会社
	委 員	伊 藤 好 宏 相田建設 株式会社
		秋 葉 貴 則 愛和建设 株式会社
		奥 山 寛 荻野建設 株式会社
		櫻 井 靖 株式会社 櫻井建設
		尾 形 義 人 株式会社 シェルター
		式 澤 教 夫 株式会社 沼澤工務店
企 画 情 報 委 員 会	担当役員	小 野 和 行 小野建設 株式会社
	委 員 長	原 田 司 株式会社 市村工務店
	副委員長	堀 健 一 有限会社 丸与建設
	委 員	井 上 孝 一 株式会社 井上工務店
		金 子 明 小野建設 株式会社
		池 野 和 夫 株式会社 たくみ
		菊 地 康 倫 株式会社 千歳工務店
		齋 藤 政 彦 株式会社 藤建設
施 工 ・ 調 査 研 究 委 員 会	担当役員	高 橋 恒 之 株式会社 高木
	委 員 長	佐 藤 隆 裕 株式会社 高木
	副委員長	大 沼 利 勝 布施建設 株式会社
	委 員	石 川 政 人 石川建設産業 株式会社
		狩 野 一 康 狩野工務店
		笹 原 一 浩 有限会社 笹原建業
		佐 藤 友 介 株式会社 佐藤工務
		伊 藤 敏 昭 本間建設 株式会社
		門 間 紀 雄 株式会社 丸健
		平 山 達 造 丸ト建設 株式会社

一般社団法人

山形県
建築
協会

(社)全国中小建設業協会 加盟

会員募集

常時会員を募集していますので、ご入会ご希望社は事務局までご連絡下さい。



山形県建築協会事務局

山形市城北町一丁目12番26号 (山形建築会館内)

TEL023-647-6131 FAX023-643-4562